

APS 通気工法

Air Passage Sheet

住宅型式性能認定

1.適用範囲

認定番号：T140302B000025

型式種類：住宅の部分（外壁）

構造種別：木質系（木造軸組み構法 又は 枠組み壁工法）

住宅用途：一戸建ての住宅 又は 共同住宅

該当条文：評価方法標準（平成 13 年国土交通省告示第 1347 号：令和 6 年 7 月改正）

第 5 の 3 の 3-1 (3) イ①a (i) (イ)

2.認定をした型式に係る性能表示事項

3-1 劣化対策等級（構造躯体等）

3.型式内容

(1) 通気層形成部材（通気シート（GEO））

高密度ポリエチレン製の添付図の通りの形状であること。

(2) 外装材

仕様を限定しない（乾式又は湿式）

(3) 透湿防水シート

JISA6111:2016 透湿防水シートの「4 品質」の表 1「耐水性」を満たし、かつ、「透湿性」は外壁用透湿防水シート A の基準、「くぎ穴止水性」は屋根用透湿防水シートの基準を満たす製品であること。

イ.透湿性（透湿抵抗） $[m^2 \cdot s \cdot Pa/\mu g]$ 0.19 以下

ロ.防水性 10KPa 以上

ハ.くぎ穴止水性 水位低下 10 個の平均値が 5 mm 以下かつ水の全流出が 1 個もない。

4.下地材（面材）

イ.評価基準に定める構造用合板等（薬剤処理が必用）

構造用合板、構造用パネル（OSB）、パーティクルボードの

P タイプ又は MDF の P タイプ

ロ.無機質系製品（薬剤処理が不要）

①JISA5430:2024 繊維強化セメント版に定める「けい酸カルシューム板」

（商品名：モイス TM（耐力面材）など）

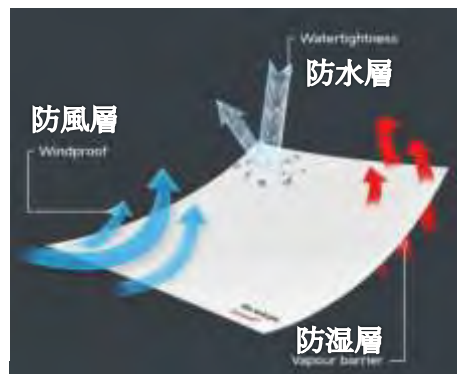
②JIS A5440:2024 火山性ガラス質複層板（VS ボード）

（製品名：ダイライトなど）



コンフォート COMFORT

Eurovent®



ユーロベント コンフォート
Eurovent® のCOMFORTは、不織布とポリプロピレンと機能性フィルムの3層構造の透湿防水シートです。極めて高い**水密性**、高い**透湿性**、過酷な**温度変化**にも対応。また、極端な**引き裂き抵抗**に優れ、多くの職人から選ばれています。

コンフォート COMFORTの規格

ロールサイズ:	50 m ² (1 m x 50 m)	重量:	約 220 g/m ² (±5%)
---------	--------------------------------	-----	------------------------------

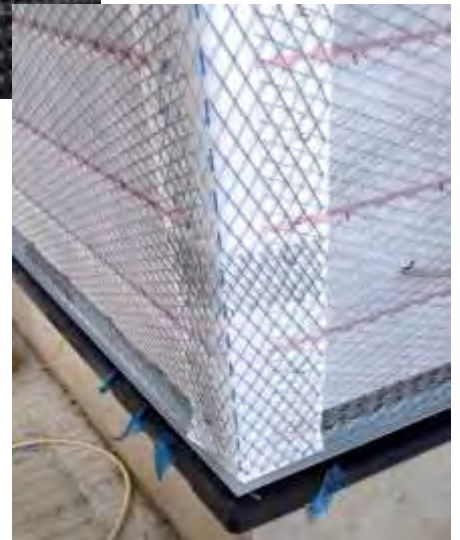
通気シート GEO500.



通気シート GEO500 の規格

寸法	幅 940mm × 長さ 20M 高さ 8mm
重さ	9.4K g / 本 (500g/m ²)
材質	高密度ポリエチレン (HDPE)

メタルリブⅡ型 (ECO エコ)



メタルリブⅡ型 (ECO エコ) の仕様

- メタルリブⅡ型 (エコ) は、**APS 通気工法用**のラスで、裏打ち材に特殊加工シートを接着してあり、必要以上のモルタル食い込みを無くします。
- メタルリブⅡ型 (エコ) は、全体がメッシュ形状のリブラスで、加工がとても簡単です。
- メタルリブⅡ型 (エコ) 施工のコーナー部は、専用のコーナラスをお使いください。

メタルリブⅡ型 (ECO エコ) 規格

記号	品番	原板厚み (mm)	裏打ち材	定尺寸法 (mm)				質量 (kg)		梱包入り数
				山高	巾	長さ	リブ間隔	枚	m ²	
YMR Ⅱ型 E	1-A	0.60	特殊加工 シート	6.5	955	1829	150	1.24	0.7	10
コーナー 用ラス	L-150	0.60	—	—	150X150	1829	—	0.38	0.7	30

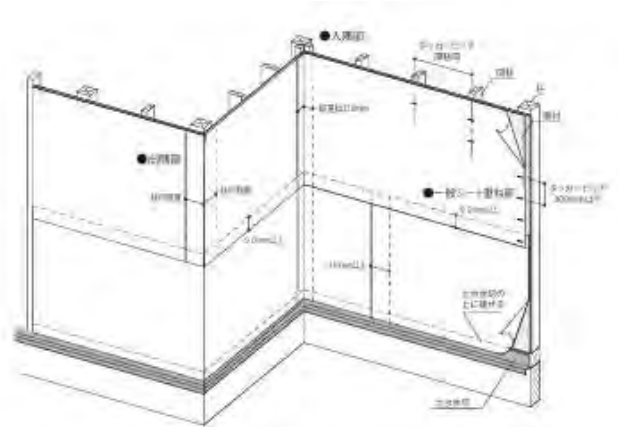
*原材料は JISG3302 溶融亜鉛めっき鋼板

APS 工法 施工要領書

① 透湿防水シート推奨品（CONFOT）の一般部の施工

（日本透湿防水シート協会の共通施工仕様書及び住宅瑕疵担保責任保険 施工基準に準ずる）

- 張り方は、横張りとし下から張り上げます。
- 縦の重ね代は 90mm 以上としてください。
- 横の重ね代は下地に面材がある場合は 150mm または（90mm）以上とし、下地に面材がない場合は必ず柱・間柱があるところに柱（間柱）間隔で重ねを設けてください。
- 入隅部は、特に防水上の欠陥が生じやすいため、重ね合わせて二重張りとしてください。下地に面材がある場合は 150mm 以上重ね合わせて下さい。
- 出隅部は通しの施工とするか、もしくは入隅部同様の重ね（重ね代 150mm 以上）の施工としてください。
- タッカーのピッチは縦方向を約 200mm 以下ピッチとし、横方向は間柱間のピッチにとめてください。
- 土台水切り部分は、雨水が土台天端に廻り込まないように透湿防水シートを土台水切りの上にかぶせてください。その際、水切りと透湿防水シートは防水テープでとめてください。
- 中間水切り部分は、土台水切りと同様に透湿防水シートを上にかぶせ、水切りと透湿防水シートを防水テープでとめてください。



② 通気シート GEO500 シートの一般部の施工

- ディンプルの山側を下地側にしてステーブルを使い、風におられないようにして仮止めします。
- 張り方向は、施工状況に応じて縦又は横張りして下さい
- 土台水切りから上に 20mm 空けて、水平にシートを張ります。
- 壁面ごとに、出隅及び入隅部分で突き合わせとし、モルタルが裏面に入らない様にテープ又は防水シート等で隙間を塞ぎます。



- シートの重ねは、基本ディンプルを1山重ねてステーブルで固定します。ディンプルで重ねが出来ない場合は突き付けとして、テープ等で隙間が無いようにして下さい。

③ 開口部・出隅の補強施工

- 開口部の廻りはモルタルか入り込まないように、テープなどで隙間をふさぎます。
- 出隅部は、コーナーに合わせて巾 300mm (150×150) の防止シート等を GEO500 シートの上に重ね張りします。



④ ラス（メタルリブⅡ型エコ）の一般部の施工

- ラスの上下左右は、長手方向を横にして裏打ち材の無い部分の下。短手方向は右に来るようにします。
- ラスは長手方向を横にして、下から上に張り上げます。
- 開口部隅でラスのジョイントが出来ないように、予めラスの割り付けをしてから、壁の右側出隅部から張り始めます。
- 出隅・入隅部はメタルリブⅡ型エコを突き合わせとし、専用のコーナー用ラスで上からかぶせ、ステーブルで固定します。
- ラスを固定するステーブルは、L1019J（ラス用J線の足長 19mm）以上をご使用ください。注：下地面材で必要なステーブルの保持力が取れない場合は、線径を太く、足長を長くする必要があります。



NEW

型式認定番号：T140302B000025

3-1 劣化対策等級（構造躯体等）

A P S 通気工法



YAMALATH
株式会社 山中製作所

APS 通気工法

APS通気工法とは、木造住宅の通気構法で、胴縁の代わりに特殊ディンプル形状のシート **GEO500** を用いて通気層を確保し、ラスモルタル外壁の施工を誰でも簡単に出来るようにした工法です。

◎APS 工法は下地面材に、透湿防水シート（CONFORT）+通気シート（GEO500）+ラス（メタルリブⅡ型エコ）+モルタル&仕上の構成になります。

◎住宅型式認定 3-1 劣化対策等級（構造躯体等）型式認定を取得済み。



◎透湿防水シート **COMFORT(コンフォート)**推奨品は、不織布とポリプロピレンと機能性フィルムの3層構造の防水性の高い透湿防水シートです。

◎通気シート **GEO500** は、高密度ポリエチレンで、ディンプルに成形された山は8mmの通気層を確保し、胴縁通気とは違い、**壁全体を通気層**にします。

◎**メタルリブⅡ型 (ECO エコ)** は **APS 通気工法**用ラスで、裏打ち材に特殊加工シートを接着してあり必要以上のモルタル食い込みを無くします。

APS 工法の摘要下地

構造用合板、構造用パネル（OSB）、パーティクルボードのPタイプ又はMDFのPタイプ、無機質系製品、JISA5430:2024 繊維強化セメント版に定める「けい酸カルシウム板」（商品名：モイス TM（耐力面材）など）、JIS A5440:2024 火山性ガラス質複層板（VS ボード）
（製品名：ダイライトなど）

注：認定条件の確認をお願いします。